

学校だより みんなの森合小

～ 自分の考えをもつ力 人を大切にする力 自分を表現する力 チャレンジする力～

NO. 7

令和5年8月31日

発行者

森合小学校長 渡邊かほる



8月22日から、新たな気持ちで スタート！



夏休みが終わり、8月22日から、「新たな気持ち」でスタートしました。夏休み明けは「心と体が不調」になる傾向があります。全ての子どもたちが、安心して学校生活が送れるよう教職員一同、子どもたちの心の声に耳を傾けていきます。子供達には、「人に相談する」「SOSを発信する」を大切にするよう話をしました。（裏面参照）

<教職員一同、新たな気持ちで頑張ること>

◇「すべてが学び」をモットーに、教職員が子供から学びます。

- ◎ 子どもは体験しながら学んでいきます。起こることすべてに意味があり、結果ではなく過程を大事にし、すべてを学びに変えるという気持ちで生活することを勧めています。そしてその思いは、教職員も同じです。教職員も、常に学ぶという意識で、特に、子供から学ぶことを大切にします。

◇目の前の子どもたちの声に耳を傾けます。

- ◎ 表に現れる言動から、心の内側を考えます。そのためにも、子供の声、話にじっくり耳を傾けます。

◇全職員が、すべての子供の担当という意識で対応します。

- ◎ 「子どもたちの困り感」を全職員で共有すれば、いついかなる時も、その子に対応することができます。学級担任、学級経営ではなく、協働担当制、学年担当制、学校経営を全職員の力で進めます。

チャレンジする力～結果がすごい！それ以上にチャレンジすることがもっとすごい！～

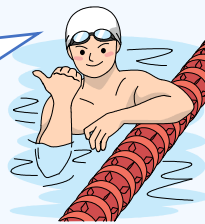
福島市小学校体育大会水泳競技会 7/27

- 学校対抗総合「4位」
- 第2位 男子200m個人メドレー
- 第3位 男子4×50mフリーリレー
- 第4位 女子50m平泳ぎ
男子00m自由形
男子50m背泳ぎ
- 第5位 女子50mバタフライ
男子100m自由形
男子4×50mメドレーリレー
- 第7位 女子50m自由形
女子4×50mメドレーリレー
- 第8位 男子50m自由形

福島市市民大会水泳競技大会 8/11

- 第1位 男子50m背泳ぎ
- 第2位 女子50m背泳ぎ
女子4×50mフリーリレー
- 第3位 男子50m自由形
女子50mバタフライ
女子4×50mメドレーリレー

市民大会全競技の開会式が行われ、6年生の代表2名が選手宣誓をしました。



福島市教育委員会の方針により、新しい取組を進めていきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

取組1 リーバー文書配信機能を活用したペーパーレス化 9月1日から

学校からの配布文書を、紙媒体から、リーバーによる配信にいたします。福島市脱炭素社会実現実行計画「チャレンジ2050ゼロカーボンふくしま市」により、福島市の学校において、ペーパーレス化を図るという方針のもとと実施します。

取組2 留守番電話の運用 10月2日から

福島市教育委員会の方針により、教員が児童生徒と向き合う時間を確保し、教員一人一人が自己研鑽する時間や力を発揮できる環境を整えるために、実証実験のモデル校として、試験的に開始する予定です。PTA本部会などで提案し、9月中旬には保護者の皆さんに、詳細をお知らせいたします。

1 今の自分はどんな気持ち？



晴れ

心の元気度
80%～100%

今日のあなたは
元気いっぱいの
ようですね！何事
にも挑戦できるエ
ネルギーにあふれ
ています！



くもり

心の元気度
50%～80%

今日のあなたは
少し不安なことが
あるようですね…
何が不安な気持
ちの原因か、考え
てみませんか？



雨

心の元気度
30%～50%

今日のあなたは
心がつかれている
ようです。食事や
睡眠は十分に取れ
ていますか？休憩
することも大事！



大雨

心の元気度
0%～30%

今日のあなたの
心は非常に辛い
状況のようですね。
何かが原因でイラ
イラしているのか
もしれません。

2 自分の「SOS」、どのように伝えるの？

まずは、だれかに話してみる ～仲間を見つける～

自分が相談しやすいのはどんな人
ですか？友だち、先輩、後輩、学校
の先生、家族。専門の人に電話で相
談することもできますよ。（専門の
人については 4 を見ましょう）



⚠ 注意すべきこと ⚠ ～インターネット上の友だち？～

インターネットのトラブルが後を絶ちません。トラ
ブルにまきこまれた人からは、「自分はトラブルにま
きこまれないと思っていた。」とか、「ネット上では
（もしくはSNS上では）とても親切に相談に乗って
くれていた。」という言葉をよく耳にします。あなた
が悩んでいることにつけこみ、悪いことをする人がい
ます。取り返しのつかない事件・事故に
まきこまれることのないよう、身近な人
や専門窓口への相談を最優先に考えてく
ださい。



相談の仕方① ～学校の先生～

ここからは2つの例を見ていきたいと思います。まずは「学校の先生」に相談する例です。相
談する先生は担任の先生だけではなく、保健室の先生や学年の先生、教科の先生など、あなたが
話しやすい先生でよいと思います。

【伝える内容】

- (1) こまっていること
- (2) いつから
- (3) 心や身体のサイン

自分の話を話すというのは、大人でも緊張するものです。
「うまく話せるかな？」という心配もあります。しかし、大事
なことは自分が「困っている状態」であることを相手に知って
もらうことです。上手に伝えられなくても「先生、うまく言え
ないんですけど、ちょっとつらくて…」のように、まずは相手
に伝えましょう。

相談の仕方② ～仲のよい友だち～

仲のよい友だちには逆に話にくい、という人もいますね。しかし、仲のよい友だちは、あな
たのSOSに気が付いてるかもしれません。勇気を出して話してみませんか？

【伝える内容】

- (1) 今の気持ち
- (2) 言える範囲で
こまっていること

話をするきっかけは何でもよいと思います。昨日見たテレ
ビや好きなアーティストの
ことなどをきっかけとして、
まずはあなたが今、どんな
気持ちでいるのかを話して
みましょう。



相談できることは、人とつながることのできる大切な力です